

第 160 回日本獣医学会学術集会 日本比較薬理学毒性学会拡大評議委員会 議事録

開催日 平成 29 年 9 月 13 日 15 : 40 ~ 17 : 10

開催場所 鹿児島大学 第 6 会場 (共同獣医学部共通教育棟 1 号館 2 階 125 講義室)

1. 出席者

(帯広畜産大薬理) 石井、室井、(帯広畜産大毒性) 久保田、(北大薬理) 乙黒、山口、(北大毒性) 石塚、(酪農学園大薬理) 一、(岩手大薬理) 一、(北里大薬理) 山脇、岡田、(北里大毒性) 中村、(東京農工大薬理) 臼井、佐々木、(東京大薬理) 堀、梶、(東京大放射線) 村田、(日獣医大薬理) 金田、田島、(日大薬理) 齋藤、(麻布大薬理) 浅井、白井、(麻布大毒性) 代田、(京都産業大動物生命) 棚橋、(岐阜大薬理) 海野、松山、(大阪府立大薬理) 竹内、中嶋、東、(大阪府立大毒性) 西村、中川、(鳥取大薬理) 太田、高橋、(山口大薬理) 佐藤、大濱、(宮崎大、薬理) 園田、(鹿児島大薬理) 宮本、白石

2. 議事録

- 1) 第 159 回日本比較薬理学毒性学会拡大評議員会議事録が承認された。
- 2) 全国大学獣医学関係代表者協議会 (第 106 回、第 107 回)、国公立大学獣医学協議会 (第 81 回、第 82 回)、私立大学獣医学協議会 (春、秋の 2 回分) の協議内容の報告
 - ・EAEVE 認証など獣医学教育の国際通用性についての議論(WG が国公立協議会で設立)
 - ・獣医学動物実験連絡協議会の設立 (第三者評価と愛護団体との交渉窓口など)
 - ・獣医学実践教育協議会の設立
 - 産業動物の参加型臨床実習、家畜衛生公衆衛生実習について NOSAI や家畜保健所などとのタイアップを目指す。実習のコアカリの整備など。
 - ・獣医学教育学会 (仮称) を獣医師会で設立できないか。
 - ・CBT/OSCE 合格者を Student doctor とし獣医師会に賛助会員のみに入会できないか。
 - ・全国協議会 HP リニューアル
 - ・全国協議会の英語名称を決定。
 - ・vetCBT 本試験の合格者数や平均点などが公表された。
- 3) 収支決算と決算報告ならびに予算計画書が承認された。
- 4) 日本生物科学研究所主宰第 161 回日本獣医学会学術集会の開催日程
H30.9.11-13 (つくば市 国際会議場) 担当大久保さん
- 5) 獣医臨床薬理学 コアカリ準拠共用テキストの発刊→10 月末予定
- 6) 日本比較薬理学毒性学会評議員推薦→新たに 4 名を推薦し承認された。
- 7) 新任、昇格教員の紹介 (H28.9 月以降)
北里大 : 岡田先生が准教授に昇格。農工大 : 臼井講師が山口大学より転任
- 8) 日本比較薬理学毒性学会事務局の当番制取り入れとそれに伴う会則の変更

- ・1年は新旧を重複させるような形で、3年～4年ごとに当番制で各大学へ移して行くことが承認された。
- 9) 日本獣医学会が公益社団法人化したことから、薬理毒性分科会の繰り越し金を少しずつ減らして欲しい旨、通達があった。
→海外研究員を講演者として招聘、分科会 HP を業者に依頼してリニューアルする。
などして減らしていく。
- 10) 次回は獣医学会開催期間中に拡大評議員会を開催予定。